



2015年5月発行

船橋市学童保育連絡協議会

公式サイト <http://homepage2.nifty.com/fghrk/>

メール fghrk_info@freeml.com



指導員不足が深刻です

4月1日現在での指導員不足の実数が明らかになりました。昨年11月時点から、大幅に悪化しています。

職種別の不足数

支援員	33名（事故対策5名を含む）	→	73名不足
非常勤職員を補う補助員A	4名	→	22名不足
児童数による補助員Aの加配	4名	→	33名不足
障がい児に対する補助員Aの加配	23名	→	44名不足
補助員B	1名	→	14名不足

ルーム別不足数 職種を問わず、必要数ー配置実数で計算しました。合計117名の不足

4人不足 船橋1, 法典1

3人不足 湊町, 若松1, 市場, 海神1, 西海神2, 小栗原2, 三咲1, 行田西1, 中野木, 芝山東, 田喜野井, 三山東, 大穴

2人不足 船橋2, 南本町2, 峰台1, 峰台2, 海神2, 海神南, 葛飾1, 小栗原1, 八栄, 夏見台2, 金杉, 三咲2, 八木が谷, 法典2, 塚田2, 行田西2, 飯山満1, 飯山満2, 薬園台南2, 習一1, 習二, 大穴北1

1人不足 南本町1, 西海神1, 葛飾2, 夏見台1, 高根東, 二和, 八木が谷北, 丸山, 法典東2, 法典西, 塚田1, 行田東, 前原, 前原, 二宮, 飯山満南, 芝山西, 七林1, 七林2, 薬園台, 高三1, 高三2, 習一2, 古和釜1, 坪井1, 坪井2

昨年11月の指導員総数から34名も減少しています。つまり半年間で約60名が退職したことになります。※4月からの新規採用は約20名でした。

厚労省は、「放課後児童支援員等処遇改善等事業」を開始しました。この事業は、「育成支援に主担当として従事する常勤職員を配置する場合に、その賃金改善に必要な費用の一部を補助する」事業です。早期に指導員不足を解消するために、常勤職員の配置を要望していきましょう。

資料:放課後ルーム指導員とは

市の非常勤職員。担当は地域子育て支援課

放課後ルーム入所係 児童の入所、保育内容に関することなど

放課後ルーム管理係 施設管理 指導員の採用など

指導員の呼称と勤務日

3月までの呼称	4月からの呼称 (全員が非常勤職員)	勤務日
非常勤職員	放課後ルーム支援員	週5日勤務(火、木、金の1日が週休日)
補助指導員(臨時職員)	放課後ルーム補助員 A	月～金 勤務
パート指導員(臨時職員)	放課後ルーム補助員 B	支援員の週休日と土曜日勤務

※夏休み、冬休み、春休みをカバーする3季パート指導員は、臨時職での採用となります。

放課後ルーム指導員の配置基準が変更になりました。

放課後ルームの基準になる「船橋市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」に基づき、放課後ルーム指導員の配置基準が変更になりました。条例制定時のパブリックコメントの回答では、「市としては現行の放課後ルームの運営水準を低下させることはありません」とありましたが、現行通りあるいは、微妙に改善された内容となりました。

ただし放課後ルーム支援員数は不足しており、不足解消のためにも指導員のさらなる待遇改善は急務となっています。

※今年7月採用で60名のルーム支援員を募集中です。

〈昨年度までの配置基準〉

児童数	～50	51～60	61～70	71～80	81～90	91～100	101～	総数(※)
非常勤職員	3	3	4	4	5	5	6	275
補助指導員		1		1		1		34
パート指導員A	1	1	1	1	1	1	1	79
計	4	5	5	6	6	7	7	388

〈2015年度〉

児童数	1クラス		2クラス				3クラス		総数(※)
	～50	51～60	61～70	71～80	81～90	91～100	101～		
ルーム支援員	3	4	4	4	5	5	6	294	
補助員A		1	1	1	1	1	2	47	
補助員B	1	1	1	1	1	1	1	79	
計	4	6	6	6	7	7	9	420	

(※)児童推計から割り出した職員総数